

大連商品陳列館ニ送ス
ル件

外務省

明治三十四年五月

3-0486

明治四十年二月八日授受

大民庶第 二〇 四號

大連民政署

受第 二〇 九號

後ニ開設準備ニ大連官邸陳列所
諸事整頓中本月二十日開設
旨付奉命承取及報告等事

明治四十年一月二十日
大連民政署長石井英次郎

通商局長石井英次郎殿

印

石井英次郎

大連民政署

3-0486

明治三十八年初夏以來戰局、發展ト共ニ
内地ノ商人續々當地ニ渡航セルニ拘ハラズ
家屋缺乏、為ノ店舗ノ開設ニ困難ヲ
感スルモノナリシヲ以テ、關東洲民政署
ハ之レカ應急ノ救済策トシテ、兎王町ノ一
燒殘家屋ニ修繕ヲ加ヘ、此等ノ商人ノ商
品販賣ニ便セムコトヲ企劃シ、十一月一日ヨリ一
般ノ出品ヲ許スコト、シタルニ、出品ヲ希望者
非常ニ多ク、四十一區ノ陳列區域ハ、常ニ一區
ヲ剩サス賣品ノ捌ケ方亦甚良好ナリ

大連民政署

又同館ノ附屬トシテ同一ノ目的ヲ以テ市民
ニ設置ヲ許可シタル街頭販賣店モ今
日ニ在リテハ其數十二ヶ所ニ達シ、成蹟ハ寧
ロ陳列館ヲ凌リモノアリ
以上ノ施設ハ固ト一時ノ急ニ應スルハカ、為シテ
過キサリシト雖、將來滿蒙、亞西伯利ニ對スル
我貿易ヲ發達セシムルニハ、其機關トシテ完
全ナル商品陳列館ヲ設立シ、凡ソ各種ノ
標本類ヲ蒐集集積陳列スルニ共ニ調査、紹
介、通信ノユトヲモ保セ行フノニナラス、更ニ通
商貿易ニ關係アル工業試驗ヲ行フノ必要

3-0486

アルヲ認メテ創立スルニ決シテ前記陳列館
 残部(約百三十坪)ニ大修繕ヲ加ヘテ之ヲ
 本館トシ別記昨年来開設ニ係ル分ヲ
 附屬即賣部トシテ更ニ陳列棚等ハ部
 ノ設備ヲ整ヘト共ニ全國各地方廳並ニ
 商會會議所ニ照會シテ各商會者出
 品ヲ勸誘シ各陸軍運輸部トモ交渉
 シテ此等ノ標本ヲ無償ニテ輸送スルノ承
 諾ヲ得テ修繕工事を本年七月全ク其
 工ヲ竣ヘ全國ヨリノ出品亦已ニ回着セン
 又ノタテノ陳列棚ハ請負人ニ於テ諸種ノ
 事情ニ妨ケラレ請負期間ノ延期ヲ余
 儀ナリセシメタルモ工月上旬ニ至リ略其組
 立ヲ了シタルヲ以テ午後商會陳列中ニ
 着手シ今日開館スニ至レリ
 當館ニ関スル豫算案ハ昨三十八年度ニ於
 テ老萬八百四十二圓三十二錢本年度ニ於
 テ二千五百圓ヲ取弁セラレタルモ昨館
 修繕ニ関スル工費ハ燒殘家屋修繕
 費中ヨリ支弁シタリ即チ尤ノ如シ

大連民政署

三十八年度

3-0486

科目	豫算額	支拂額	残額	摘要
三十九年度	九五五、〇〇	二七二、七六四	六八二、二三ス	即賣卸修繕費並 全陳列棚製費、修繕費 三十九年度、推却
廳費	二、五〇〇、〇〇	二、〇三〇、〇〇		本陳列棚四、二〇〇円
修繕費	六八二、三三ス	六、〇九〇、〇〇	七三三、三三ス	電燈取付費、 一八九、〇四
外				
核減家屋修繕費	一九、〇〇〇、〇〇	一九、〇〇〇、〇〇		
當高ヨリノ照會ニ基キ右地方廳並商 業會議所ニ於テ當業者ニ勸誘ノ結果 出品ヲ申込シ現物ノ已ニ到着セルモノ大、如シ				
府縣名	出品者人数	出品点	教	
北海道	一		一三	
東京	一三		五四ス	
大阪	八三		三五五一	
京都	×		一一七	
兵庫	三〇		一八ス	
長崎	二〇		三〇三	
愛知	二〇		五〇九	
福島	三九		三六五	
栃木	一		三〇	

大連商品陳列館出品表

大連民政署

3-0486

